

事業実績書

団体名	たのSEA秋穂づくり協議会
-----	---------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

秋穂地域の豊かな自然や歴史・文化の継承と安心・安全で住みやすい「笑顔あふれる ふるさと秋穂」づくりを推進します。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	コロナ禍でも子どもから高齢者まで、安心して参加できるイベントとして開催する。		
	事業名	第7回秋穂ふれあいまつり	決算額	290,307
②	視点	おしゃべりカフェを開催して、若い世代のまちづくりへの関心と参画へ繋げる。		
	事業名	おしゃべりカフェ	決算額	22,875
③	視点	講演会を開催し、山口市指定無形民俗文化財の「十二の舞」を幅広い世代に知ってもらう。		
	事業名	歴史探見シリーズ	決算額	12,640

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①今年度は、出店者及び参加者、スタッフの感染症対策を講じて、従来とは内容を縮小し3年ぶりに秋穂ふれあいまつりを開催した。地域の福祉関係者や各団体のご協力をいただき、各種展示、くじ引き、昔の遊び、キッチンカー、新鮮野菜や特産品販売などのイベントに大勢のかたに楽しく過ごしていただいた。次年度も継続して開催し、「福祉の輪」「地域の輪」を広めていく。	◎
②今年度は、秋穂中学校3年生に参加してもらい、地域の良い所や困っていることなど、ざっくばらんに意見交換した。その中で「公園のバスケットゴールを直してほしい」「通学途中に時刻を確認したい」という声を受けて、地域の方にご協力いただきバスケットゴールの修繕や時計の設置に繋げることができた。8月には、「あいおカフェ」を開催し、交流を深めた。これからも、人と地域を結ぶ「おしゃべりカフェ」にしていく。	◎
③令和3年に刊行した冊子「十二の舞」について解説する講演会を7月17日と9月17日の2度に渡り、大海総合センターで開催した。講師は、冊子編纂委員の松崎保彦氏。また、十二の舞保全会のご協力で兜や刀などを展示した。これからも、地域の歴史的・文化的資産を知ってもらうよう広報活動も含め広く活動していく。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第3次地域づくり5ヵ年計画の2年度として、令和4年度の事業展開を行った。
 コロナ禍ではあったが、感染防止に配慮しながら3年ぶりに「あいお祭り」を開催し、たくさんの方々のご来場をいただいた。各部会においても地域住民の協力のもとに「秋穂ふれあいまつり」の開催、「十二の舞講演会」の開催、その他地域の文化や資源を活用し活発な事業が開催できた。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	5,811,840円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:1名 (運営費の主な内容) 広報活動費、事務局人件費、事務費、消耗品、備品 (成果・評価) 協力してスムーズな事務局運営ができた。 (今後に向けて) 今後も円滑な事務局運営に努めたい。

(2) 地域振興

事業名	きずなづくりとスポーツ推進
事業費	1,824,481円
事業概要	(実施内容) 第38回あいお祭り開催、第30回記念浜村杯ロードレース協力、秋穂中学校PTA支援他 (実施時期) 11月6日他 (成果) 11月6日、3年ぶりに「第38回あいお祭り」を開催した。天候にも恵まれたたくさんの方に来ていただき楽しんでいただいた。 11月20日の「第30回記念浜村杯ロードレース大会」では、おもてなしブースの運営に協力し秋穂の特産物をPRした。 (評価) 地域の活性化になった。 (今後に向けて) 継続実施する。

事業名	地域の活性化
事業費	645,733円
事業概要	(実施内容) 空き家バンク制度広報用チラシ作成、えび狩り景品提供、簡易テント、ベンチ、長机等の貸出用備品購入 (今後に向けて) 地域での利用を増やしていきたい。空き家バンク制度の活用普及

事業名	人材の育成と発掘
事業費	31,375円
事業概要	(実施内容) 秋穂中学校3年生にも参加してもらい「おしゃべりカフェ」を開催した。秋穂の自慢したいことや困っていることなどさまざまな意見交換ができた。8月には「AIOカフェ」を開き卓球をしたり、かき氷を食べながら交流を深めた。また、役員や部会員が新設されたビーチの施設やオートマタ作家のミュージアム等の地域のニュースポットを視察し地域情報紙で紹介した。 (成果) 中学生から出た意見に地域の方が協力していただけて、バスケットゴールの修繕や通学路に掛け時計を設置した。 新しい施設などを実際に訪れて体感することで、地域内への関心がより深まった。 (今後に向けて) おしゃべりカフェによる気軽に交流できる場づくりや、役員研修を引き続き推進していきたい。

(3) 地域福祉

事業名	思いやりのまちづくり推進
事業費	290,307円
事業概要	(実施内容)3年ぶりに秋穂ふれあいまつりを開催した。地域の福祉関係者や各団体のご協力をいただき、各種展示、くじ引き、昔の遊び、キッチンカー、新鮮野菜や特産品販売などのイベントに大勢のかたに楽しく過ごしていただいた。 (今後に向けて)次年度も継続して開催し、「福祉の輪」「地域の輪」を広めていく。

事業名	すこやか秋穂っ子育成
事業費	193,892円
事業概要	(実施内容)各保育園の子どもたちに、絵本リストを提供し、保護者と一緒に学べる取り組みを支援した。キャンプインあいお、小・中学校の活動支援、秋穂太鼓支援、ほっとHOTサロン支援 (実施時期)通年 (成果)地域の子どもたちを支援する取り組みができた。 (評価)さまざまな活動が、子どもたちの健全育成に役立っている。 (今後に向けて)関係各所と連携を密にして、事業に取り組みたい。

事業名	健康づくり推進
事業費	139,627円
事業概要	(実施内容)「健康づくり」講座1回実施、ウォーキング講座2回実施、「七草がゆを食べる会」開催 (実施時期)5/18、7/21、10/14、1/7 (成果)山口大学医学部の長谷亮佑先生と医学部生さんを講師に招き、“がんと生活習慣病・脳腸相関・免疫力をつけるためには”の3題に添って「健康づくり講座」を開催した。「ウォーキング講座」は、5月と7月の2回開催した。ウォーキングの基礎編と応用編について学んだ。1月7日の「七草がゆを食べる会」には、昨年と同様に100人弱の人が食べに来られ、とても喜ばれた。 (今後に向けて)健康づくり啓発事業の実施を通じて、地域の健康意識の広がりに繋げたい。

(4) 安心・安全

事業名	防災意識の啓発
事業費	42,020円
事業概要	(実施内容)山口市防災実動訓練参加協力、高潮・海拔表示看板製作、防災研修会助成 (実施時期)通年 (成果)防災実動訓練では、秋穂地域全体で95人の参加があった。秋穂地域交流センターには避難所を開設し、防災グッズを展示した。 (評価)避難に際しての予備知識の構築につながった。 (今後に向けて)これからも防災関連事業に協力していきたい。

事業名	交通安全啓発活動の推進
事業費	234,180円
事業概要	<p>(実施内容) 高齢者のための交通安全講習、飛出し注意看板作成、自転車反射シール配付、交通安全協会活動支援、反射鏡設置補助</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(成果) 飛出し注意看板 5枚を配布した。高齢者のための交通安全講習では、小郡の山口県交通安全学習館に行き、「見て ふれて 体験する交通安全教室」を開催した。参加者は21名。</p> <p>(評価) 交通安全意識の再認識を図り、交通事故防止につながった。</p> <p>(今後に向けて) 地域住民の安全のために継続実施、支援していきたい。</p>

事業名	防犯活動の推進
事業費	67,248円
事業概要	<p>(実施内容) 山口市秋穂地区防犯対策協議会の活動支援、各小学校4年生防犯ブザー支給、防犯おおみ支援</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(成果) 「全国地域安全運動」期間にうそ電話詐欺啓発用のチラシを配布した。</p> <p>(評価) 地域住民のうそ電話詐欺の知識と詐欺に合わない意識の向上がみられる。</p> <p>(今後に向けて) これからも推進していきたい。</p>

(5) 環境づくり

事業名	きれいなまちづくりの推進
事業費	465,010円
事業概要	<p>(実施内容) 春秋の地区清掃作業支援、クリーン大作戦の協力、社会奉仕の日の作業支援花苗補助、秋穂地区子ども会育成連絡協議会活動の花いっぱい運動を支援</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(成果) 地域の環境美化活動の推進と花を植えて癒しの場を増やすことができた。</p> <p>(評価) 地域住民に花いっぱい運動のPRができた。</p> <p>(今後に向けて) 継続推進していきたい。</p>

事業名	草山公園の環境整備
事業費	181,683円
事業概要	<p>(実施内容) 地域資源「草山」の整備と機械等の整備</p> <p>(実施時期) 9月、11月、2月</p> <p>(成果) 地域の憩いの場「草山公園」の環境美化が図られた。</p> <p>(評価) 地域資源の発掘と整備の推進を図りたい。</p> <p>(今後に向けて) 草刈り作業を継続推進していきたい。</p>

事業名	道路維持活動助成事業
事業費	417,140円
事業概要	(実施内容)道路維持のための市道草刈作業 (実施時期)5月～12月 (成果)地域の環境美化が図られた。 (評価)地元の道路が、安心して快適に利用できるようになり、環境衛生にもつながった。 (今後に向けて)継続して支援していきたい。

(6) 地域個性創出

事業名	歴史的・文化的資産の発掘と伝承
事業費	92,640円
事業概要	(実施内容)「十二の舞講演会」実施、十二の舞保存会支援、小林和作先生頌徳会支援 (実施時期)通年 (今後に向けて)地域の歴史・伝統を継続して発信・支援していきたい。

事業名	海・山・里の活用
事業費	213,722円
事業概要	(実施内容)菜の花の苗植え、種の配付、菜の花畑看板の設置 (成果)地域の農家さんに菜の花栽培の協力をいただいた。 (評価)地域住民で整備・管理をして秋穂の名所づくりに尽力している。 (今後に向けて)里山の整備維持のため継続支援していく。

事業名	地域のオリジナリティの発掘と発信
事業費	49,870円
事業概要	(実施内容)平成時代の写真を発掘・整理・パネル化し、秋穂ふれあいまつり、秋穂図書館まつり、あいお祭りで展示会を開催した。 (成果)とても好評だった。 (評価)懐かしい写真を見ると自然と楽しい会話やコミュニケーションに繋がるようだ。 (今後に向けて)次年度からは、令和7年(昭和100年)を目途に昭和の写真も含めて事業展開していく。